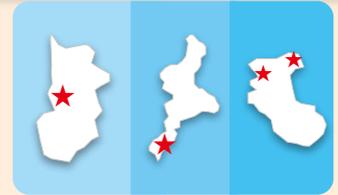


## 実証成果 (有)王隠堂農園ほか (奈良県五條市、三重県御浜町ほか)

**実証課題名** 中山間地域の高齢化・離農に対するスマートシェアリング産地支援スキームの構築実証

**経営概要** シェアリング参加農場の合計46.78ha、うち実証面積23.29ha (ウメ13.81ha、カキ7.28ha、ミカン2.20ha)



**導入技術** ①追従型自走運搬車 agbee ②リモコン式草刈機 アグリア 9600 ③営農管理システム、圃場生育管理システム (梅・柿) ④ 気象環境測定装置 FS-2300 フィールドサーバ/FC-1000 (屋外定点画像撮影)



**目標**

- ・ リモコン式草刈機の導入により、労働時間 20%以上の削減と安全性を確保。
- ・ 追従型自走運搬車の導入により、労働時間 10%の削減と労働負担を軽減。
- ・ 効率的シェアリングに向けた栽培管理システムの開発とスキームの検討

### 1 目標に対する達成状況

- リモコン式草刈機については、シェアリングサービスの運用モデルを作成。
- 自走式破砕機のシェアリング条件を算出し、シェアリングサービスの準備を開始。
- 運用モデルの経営評価によると、シェアリングによって生産コストを慣行体系比で6%削減することが可能。

### 2 導入技術の効果

#### リモコン式草刈機のシェアリング

●3,000 円 /10a の場合、サービスを成立させるには、11,850a の稼働面積が必要。同地域ではこのモデルは成立しうる。

中山間地の平均的な作業効率 : 40分/10a  
農家の支払ってもよいと考える金額 : 3,000円

$$\text{サービス運用費} = \text{単価} \times \text{稼働面積}$$

$$332.4\text{万円/年} = 3,000\text{円}/10\text{a} \times 11,850\text{a}$$

※令和3年度実証データより

#### 自走式破砕機のシェアリング

●年間 12 万円のサービス運用費用を賄うには、1,500 円 / 日で 80 日シェアする必要がある。  
●受容度・金額ともにサービスとして成立する見込みは高い。

農家の支払ってもよいと考える金額 : 1,500円

$$\text{サービス運用費用} = \text{単価} \times \text{稼働日数}$$

$$12\text{万円/年} = 1,500\text{円}/10\text{a} \times 80\text{日}$$

※令和3年度実証データより

#### シェアリングシステム

●果樹栽培遠隔モニタリングとの併用により、生産者の生育・除草・剪定作業の支援調整と機材・人材配備の効率性を改善



#### 経営評価

●労働費削減とシェアリング利用料増加の結果、慣行体系比で生産コストを6%を削減することが可能

項目	技術区分 C2 (実証圃 技術導入前) 【作付面積 1210a】	技術区分 C2 (実証圃 技術導入後) 【作付面積 1210a】	参考モデル (現地慣行) 【作付面積 1000a】
	経費	120,405 円/10a	125,872 円/10a
総作業時間	87 時間/10a	83 時間/10a	43 時間/10a
労働費	103,028 円/10a	99,195 円/10a	55,679 円/10a
生産コスト	223,433 円/10a	225,067 円/10a	239,387 円/10a
削減率	-	▲ 0.7% (C2 比) 6.0% (慣行比)	-

### 3 事業終了後の普及のための取組

- 自走式破砕機は、シェアリングサービスの提供開始を目指す。
- リモコン式草刈機については、サービス開始に向けて詳細条件を設定し、R5 年度にサービスを開始できるよう準備を進める。
- 追従型自走運搬車については、導入に向けてスペックの見直しや利用方法の検討、より簡易な代替機器の検討を進める。

問い合わせ先

(株) パンドラファームグループ (e-mail : momono.3@gamma.ocn.ne.jp)